



金谷川小だより

かなやがわ小フランドの創造

令和2年 9月11日
福島市立金谷川小学校
児童数 81名
校長 宍戸 与一

最高の笑顔の瞬間 (*^_^*)

授業の一コマ

【6年 社会科】

この世をば わが世とぞ思ふ 望月の
欠けたることも なしと思へば
藤原道真

この歌の意味を学んだ子どもたちから、「自己中！」
「ナルシストだ！」とさまざまな意見が出ました。
何とも素直な意見です。

栄華の象徴としてのこの歌、現代の子どもたちが
理解するのは、なかなか大変かもしれません。

それにしても当時の貴族の生活、どれほど華やか
だったのでしょうか。

自信をもつことは大切ですが、それが過信となってしまえばその後の成長が止まってしまう。満月になれば、次からは欠けていきます。一つのことを成し遂げて満足したからといって、そこで努力をやめてしまうと力は落ちていくばかりです。やればできた力を信じて、もっと主体的により高い目標に向かって努力を続けてほしいと思います。

この歌、自分への慢心を戒める言葉として覚えておきたいものです。

【5年 外国語科】

【3年 算数科】

E A Aの鈴木聡子先生との授業

What do you want to be ?

I want to be a ()

そのやりとりを聞いた子どもたちから

That's right !!

聡子先生「その言い方、いいですね」

子どもたちのコミュニケーション能力、着実に伸びています。

道のりを求める問題

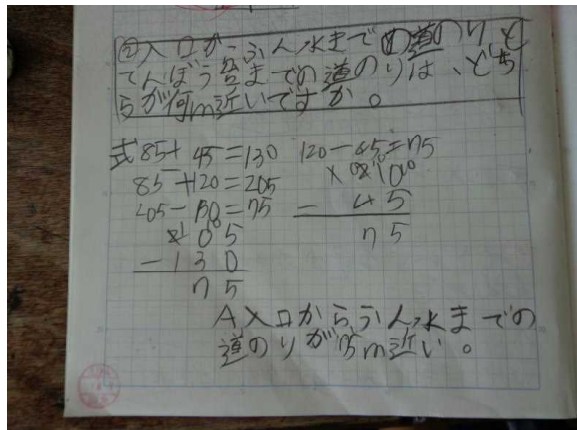
なかなか別の解き方が浮かばない子どもたち。

悩んでいた子どもたちに、先生からのヒント。

「あつ、そうかあ〜」

「わかった、わかった」

最高の笑顔の瞬間でした。



大切にに使わせていただきます。雑巾を寄贈いただきました。

松川地区老人クラブ女性部様より、たくさんの雑巾を寄贈いただきました。ありがとうございました。